

# 名古屋生活クラブからの緊急連絡東日本大震災による配達商品の影響

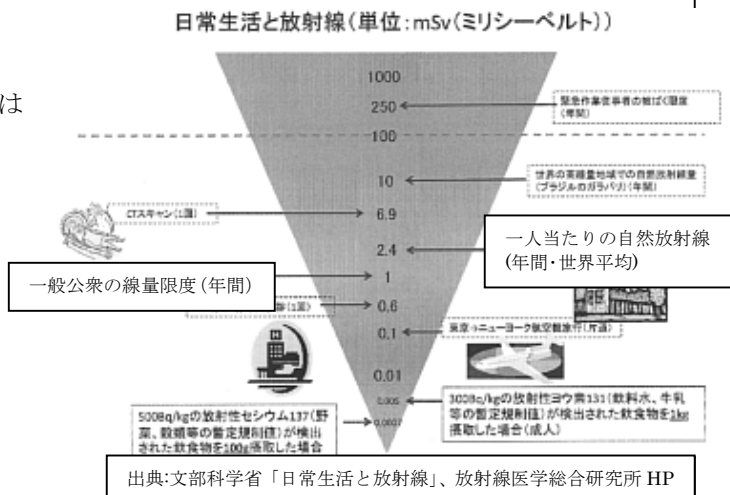
## 商品の放射線汚染に関する情報

### ■ 福島原発事故を受けて一名古屋生活クラブの商品について

名古屋生活クラブでは、毎日厚生労働省が出している各県の農産品・畜産品の放射能検出量データをチェックし、国よりも先んじて出荷停止等の判断をしております。今後も国が定めた商品以外も出荷停止等の対応を行う場合があります。これまでと同様、正しい情報をきちんと出し、商品をお届けいたします。

日常生活で浴びている放射線数量は右図の通りです。  
また、一般公衆の線量限度は医療を除いて1mSvというのは先週お伝えしました。  
これは原子炉等規制法で定められています。

しかしICRP（国際組織・国際放射線防護委員会）はこの数値を20mSvにしてはどうかと言っているそうです。これは、緊急的に周辺住民が居住し続けるために規制の緩和を、というもの。  
しかし、この数値は長期に渡る影響を考えた場合の（がんになりやすいなどの影響が自身の身体に残ったり子孫に遺伝して残ったりしないための確率的な）規制値です。この値の変更については疑念が残ります。



### 正しく放射線汚染について理解するために、以下お読み下さい

- 汚染地域を物流が移動するだけで汚染されることはありません。
- お米は収穫済のもので、汚染はされておりません。
- 加工済みの商品が置いておくだけで汚染されることはありません。

風評に左右されず、正しい知識を持って安全なものを選んでください。今後も情報をすべて提示いたします。不安なことがありましたら、お電話ください。

### 原子力発電所事故による農産物・畜産品への影響

今週は竹村さんのいちご、あゆみの会のぶなしめじ、マッシュルーム以外は関東地方から入荷の農産物はありません。

- 竹村さんのいちご 茨城県かすみがうら市でハウス栽培。かすみがうら市のいちごは調査されていない。かすみがうら市の東側、鉾田市のハウス栽培いちごの調査分析結果では、放射性ヨウ素の値は28Bq/kg、放射性セシウムの値は3Bq/kg。国が定める暫定規制値(放射性ヨウ素2000Bq/kg、放射性セシウム500Bq/kg)を大きく下回る。(3月20日の調査より。それ以降、茨城県ではいちごは調査されていない)
- あゆみの会のきのこ ぶなしめじは茨城県鉾田市、マッシュルームは千葉県旭市です。どちらも施設内での栽培です。福島県の調査では、施設内で栽培のきのこ(しいたけ、なめこ、まいたけ、えのきたけ、えりんぎ)から、放射性ヨウ素、放射性セシウムともに、検出されていないか、国が定めた暫定規制値(放射性ヨウ素2000Bq/kg、放射性セシウム500Bq/kg)を大きく下回る値です(3月27日の調査より)。
- しまかの魚について 今週(4月5~8日)お届けしているしまかの魚は全て、震災前に加工し冷凍で保管していたものです。放射線の影響はありません。

### 4月3週で注文をとっている農産物で関東地方からのもの

- きゅうり(群馬県) 群馬県のきゅうりの調査結果では放射性ヨウ素の値は19.2Bq/kg、放射性セシウムの値は3.03Bq/kg。国が定める暫定規制値(放射性ヨウ素2000Bq/kg、放射性セシウム500Bq/kg)を大きく下回る。(3月20日の調査より。それ以降、きゅうりは調査されていない)
- 竹村さんのいちごは引き続き入荷予定ですが、国の出荷停止指示があった場合や、名古屋生活クラブで危険と判断した場合、入荷を止めることもあります。いちごは現在、3人の生産者から入荷しています。竹村さんが出荷できなくなった場合、「たねまき」の説明欄にのっている他のいちご生産者からのいちごをお届けします。
- ほうれんそう、こまつ菜は茨城県のあゆみの会から入荷しません。
- 山うどは欠品になります。